

令和元年度第1回志布志市まちづくり委員会 会議録

日付：令和2年1月15日（水）

時間：午後1時30分開会

場所：市役所本庁別館C会議室

【開 会】 企画政策課地域政策係長溝口 進行（13:30～）

【委嘱状交付】 代表して原口百合子氏受領

【市長挨拶】 下平市長あいさつ

皆様 こんにちは 市長の下平晴行でございます。

本日は、令和元年度第1回まちづくり委員会の開催ということで、御参加いただき誠にありがとうございます。皆様それぞれお忙しい中とは思いますが、志布志市の今後のまちづくりに対して御意見を賜りたいと存じます。2年間の任期でございますので、どうぞよろしく願いいたします。

このまちづくり委員会の目的につきましては、

- ・ 本市のまちづくりについて計画段階から市民の皆様に参加いただき、市民と行政が一体となった住民参画のまちづくりを推進するということ。
- ・ このことによって、市全体の振興と、各地域の均衡ある発展を目指すということ。

この2点でございます。

現在市では、さまざまな計画を作る場合、市民の皆様から「パブリックコメント」ということで、ホームページ等を活用して御意見を頂いておりますが、なかなか御意見が集まらないということもありまして、このまちづくり委員会の皆様方の御意見をいただきながら、それぞれの計画に活かし、また反映するというようにしているところでございます。

委員の皆様には、このまちづくり委員会の目的を念頭に置いていただきながら、市民の代表として、御意見をいただき、志布志市の将来像である「未来へ躍動する創造都市志布志」を実現するために、また、市民一人ひとりが輝く「共生・協働・自立」のまちづくりを推進するために、お力添えをいただきますようお願いいたしまして、挨拶にかえさせていただきます。

【委員紹介】 各委員による自己紹介（委員20名出席）

【会長及び副会長選出】

事務局案提示により、会長：下戸勝一委員、副会長：原口百合子委員、小窪久美子委員に決定。

【協 議】 議事進行：下戸会長

第2次志布志市環境基本計画（案）について、市民環境課西川主査より概要説明。説明後、次のような質疑応答があった。

Q1 計画書の中で紙おむつのリサイクルについて触れてあるが、個人的にももったいないと感じていた。試験段階とのことだが、本市では使用済み紙おむつは年間どの程度排出されているのか。

令和元年度第1回志布志市まちづくり委員会 会議録

A 1 使用済み紙おむつの処理方法は現在様々ある。一般ごみとして回収されて清掃センターに埋め立てられているもの、業者が介護施設等から回収して市外で焼却処分されているものなどがあり、平成27年度に大隅半島の排出量を調査した。本市内で年間約500tの使用済み紙おむつが排出され、そのうち一般ごみとして回収される分が約370t、介護施設等から回収される分が約130tであった。使用済み紙おむつもリサイクルすることにより、清掃センターの寿命を延ばそうとする取組みとして計画書に記載している。

Q 2 使用済み紙おむつのリサイクルは、今後実現可能な技術なのか。

A 2 これまで、ユニチャーム、そおりサイクルセンター、大崎町、志布志市の4者で実証実験を3年程度行ってきた。現在、実証実験の機械を取り外し、本格稼働に向けた工事を行っている。取り付け工事を終え、稼働試験を行い、来年4月からの本格稼働を予定している。また、現在試験的に川西地区だけで紙おむつを回収しているが、本格稼働の際は、本市内の全ての紙おむつを回収したいと考えている。

Q 3 国内の分別されたごみが東南アジア等に輸出され、災害の時に海に流出しているといった報道があったが、本市で分別されたごみは輸出されていないのか。

A 3 処分先はきちんと確認をとっており、輸出はされていない。

Q 4 計画書56ページの災害廃棄物処理計画は、本市でも策定する予定があるのか。

A 4 全国各地で災害時のごみ処理が大きな問題となっており、本市でも来年度に策定したいと考えている。

Q 5 計画書78ページの河川水質について、菱田川はA類型の基準を超えており、田原川はC類型の基準を超えている。水質改善に向け、河川流域の自治体で協議会等を設置したりして取り組むべきではないか。

A 5 県が河川ごとに類型を分けている。本市内の河川では前川、安楽川、菱田川がA類型として生物化学的酸素要求量(BOD)が1ℓあたり2mg以下でなければならないとされており、前川、安楽川はクリアしているが、菱田川は基準を超えている。田原川はC類型だが、県内にも何本かC類型の河川が存在する。C類型はBODが1ℓあたり5mg以下でなければならないが、田原川はそれも超えてしまっている。水質改善に向けた取組みについては、本計画書の5章でまとめているところである。

【事務連絡】 次回は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について協議していただくため3月ごろに開催する予定。

【閉 会】 (～14:50)